



平成24年11月26日
内閣府沖縄担当部局

平成24年度北部振興事業の実施について（第2回）

1. 事業の概要

沖縄県及び北部市町村の要望に基づき、計画の熟度が高く、産業の振興、定住条件の整備に資する事業を実施。

2. 今回配分の状況（国費ベース）

非公共事業
新規7事業
今回配分額 約12億円

（参考）前回配分（9月28日）分を合算した
平成24年度配分額合計
非公共事業 約12億円
公共事業 約11億円

詳細は別添資料のとおり

（参考）

< 予算計上 >

沖縄北部連携促進特別振興事業費（非公共事業） 平成24年度予算額25億円

・補助率：8 / 10

沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業推進費（公共事業）

平成24年度予算額25億円

・補助率：各公共事業の沖縄県の嵩上げされた高率の補助率を適用

< 今回の配分の考え方 >

沖縄県の均衡ある発展を図る観点から北部地域の振興に資する事業に対し配分する。

配分対象の事業は、北部12市町村より北部地域の振興に資するものとして要望されたもの。

* 問い合わせ先 *

内閣府政策統括官（沖縄政策担当）付

担当：中、藤田

電話：03-3581-9752

FAX：03-3581-9761

資料

平成24年度に実施する振興事業について

平成24年11月26日

【非公共事業】

産業の振興

事業名 (事業主体)	計画期間	24年度事業費 (うち国費)
北部広域ネットワーク整備事業 (北部広域圏市町村圏事務組合)	平成24年度	350百万円 (280百万円)
<p>北部地域の産業振興、地域住民の生活利便性向上等を目的に、平成15年度から北部振興事業で推進している光ケーブルによる高速通信基盤である「北部地域ネットワークシステム」の未整備地区である本部半島(本部町、今帰仁村)へのネットワークの延伸、及び金融・情報通信産業基盤拠点(名護市・宜野座村の一部)の設備増強による通信環境向上を図ることにより、北部地域の産業の振興、定住条件の整備を図る。</p> <p>(担当省庁) 総務省</p>		

事業名 (事業主体)	計画期間	24年度事業費 (うち国費)
やんばる観光連携推進事業 (北部広域市町村圏事務組合)	平成24年度	30百万円 (24百万円)
<p>北部地域には県内外から多くの観光客が訪れているが、消費型観光スポットが偏在し、観光情報発信が弱く、素通り型の観光となっている。</p> <p>この北部地域における観光産業の課題を解決するため、北部地域全体が広域的な観光連携体制を構築し、やんばる地域として効果的な観光の検討、先進事例調査、実証事業の実施計画作成を行う。</p> <p>(担当省庁) 国土交通省(観光庁)</p>		

定住条件の整備

事業名 (事業主体)	計画期間	24年度事業費 (うち国費)
東村分遣所機能高度化事業 (国頭地区行政事務組合(国頭村、大宜味村、東村))	平成24年度	533百万円 (427百万円)
<p>沖縄本島の北端に位置する国頭村、大宜味村、東村を管轄する国頭地区行政事務組合消防本部は、県内18消防本部の中で最大の管轄区域を有しており、特に東海岸においては、災害等の発生受理から現場到着までに非常に時間を有する地区が多い。</p> <p>このため、大宜味村(西海岸)にある分遣所を東村(東海岸)へ移転し、管轄範囲の再編等を行うことにより、地域の救急力及び防災力の強化を図るとともに、隣接する消防との連携を促進することによるバックアップ体制の強化も可能とする。</p> <p>(担当省庁) 総務省(消防庁)</p>		

事業名 (事業主体)	計画期間	24年度事業費 (うち国費)
地域整備事業(本部町) (本部町)	平成24年度	353百万円 (282百万円)
<p>北部地域の産業振興、地域住民の生活利便性向上等を目的に整備してきている高速通信基盤「北部広域ネットワーク」の本部半島への延伸に合わせ、本ネットワークを活用し、本部町内に災害時の防災情報配信できる行政ネットワーク等の整備・防災監視カメラの設置、中核拠点に北部地域の観光情報も配信するWiFiスポット等を整備し、安心安全で住みやすい地域環境の整備、地域の活性化を図る。</p> <p>(担当省庁) 総務省</p>		

事業名 (事業主体)	計画期間	24年度事業費 (うち国費)
宜野座村営野球場機能高度化事業 (宜野座村)	平成24年度 ~ 平成25年度	142百万円 (114百万円)
<p>宜野座村において、内外野スタンドの整備等宜野座村営野球場の機能高度化を行い、北部地域の他球場と連携したスポーツ活動を行い、青少年や村内競技者の技術力向上などの地域のスポーツ振興を図る。また、連携した大会の開催、キャンプ誘致、合宿の受け入れなどにより、産業の振興や交流人口の増加による定住条件の整備を図る。</p> <p>24年度は、スコアボードの電光掲示板を整備する。</p> <p>(担当省庁) 文部科学省</p>		

事業名 (事業主体)	計画期間	24年度事業費 (うち国費)
やんばるフットボールセンター整備事業 (金武町)	平成24年度 ~ 平成26年度	60百万円 (48百万円)
<p>金武町において、サッカー場及びクラブハウスからなるやんばるフットボールセンターを整備し、町内、北部地域の青少年や競技者の利用による技術力や体力の向上を図る。また、プロサッカーチームなどのキャンプ誘致、合宿の受け入れなどによるスポーツ交流を通じた産業の振興や定住条件の整備を図る。</p> <p>平成24年度は、建築・土木実施設計を行う。</p> <p>(担当省庁) 文部科学省</p>		

事業名 (事業主体)	計画期間	24年度事業費 (うち国費)
北部地域交通体系基本計画策定事業 (北部広域市町村圏事務組合)	平成24年度	34百万円 (27百万円)
<p>沖縄北部地域住民の移動や中南部地域から北部地域への流入交通及び観光客の移動を支える道路・公共交通環境は不十分であり、人口流出や中心市街地の空洞化、公共交通の衰退、地域間の格差等の諸問題が山積していることを受けて、平成23年度までに行った北部交通体系基本計画方針の検討に続き、北部地域における交通実態調査をもとに交通施策の分析等を行い、北部地域交通体系基本計画の基礎となる資料をとりまとめる。</p> <p>(担当省庁) 国土交通省</p>		

平成24年度北部振興事業(非公共)配分事業箇所位置図

